

工建たより H30年 師走号



12月ですね。今年も残すところあと1ヶ月…あっという間の1年でした~(>_<)
今年も1年間、工建たよりをご覧いただきありがとうございましたm(_)_m
来年もスタッフ一同、皆様に喜んでいただける家づくりを目指して頑張りますので宜しくお願い申し上げます。

さて、今年最後の工建たよりは工事引き続き桑名市志知・離れ新築工事の模様と新たにご依頼のありました四日市市川島町・鉄骨倉庫屋根幕板修繕工事、四日市市野田・和室床修繕及び台所開口建具設置工事の模様をご紹介します。どうぞご覧ください~い\(^o^)/

桑名市志知 トリビュートホーム 離れWB新築工事



今月も着々と工事が進んでおります。
屋根と壁に断熱材が充填され、システムバスが設置されました。
大工の他にガス、電気、衛生設備と各分野の職人さん達が工程に合わせて工事を進めています。



断熱材充填



充填するサイズにカットした断熱材を1枚ずつ取り付け、断熱材が浮いてこないように棧で止めていきます。

手間のかかる作業を大工さんは黙々と続けていきます。

ガス配管工事



お風呂の追い焚き配管と室内の配管を行います。

電設配置



図面で確認しながら施主様とスイッチやコンセントの位置を決めていきます。位置が決まったらどの場所に何が付くのかを印を貼り付けておきます。こうやって貼っておけば一目瞭然です！施主様にも完成した時のイメージがしやすいと思います(^_^)

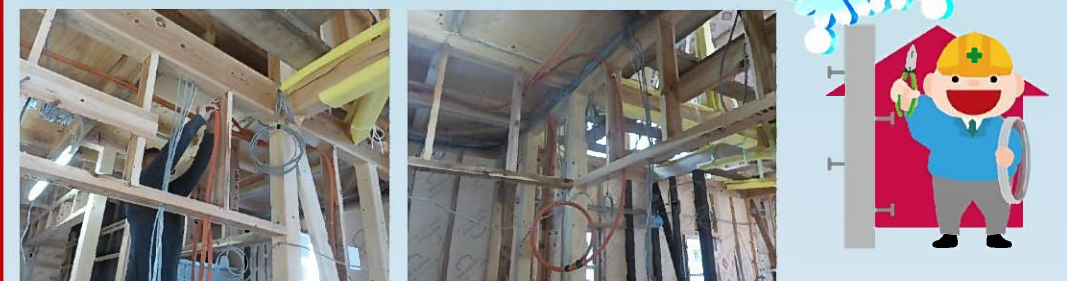
システムバス設置工事



部材が運び込まれ、職人さんが手際よく組み立てていきます。



電気工事



屋内配線が張り巡らされていきます。完成してしまうと見えなくなってしまうのですが、壁の中や天井裏はこんな風になっているんですね~(@_@)



桑名市志知 トリビュートホーム 離れWB新築工事



番外編！
今回、お施主様ご家族には原木から製品になるまでの工程を体感していただける『水谷工建のじもくツアー』へご参加いただきました。
ご自身お住まいに使用される木材がどのようにして出来上がっていくのかをご覧くださいました。



《 水谷工建のじもくツアー 》

弊社へ製品を納めていただいている野地木材工業(株)の野地専務さんの出迎えを受け、ツアー最初の場所である【熊野原木市場】から見学していきます(^_^)



熊野の山から切り出された桧や杉の原木がどどーんと並べられています。樹齢200年の大木もありました！1本の丸太のどの部分が柱や床板に選別されていくのかをわかりやすく説明していただきました。

次に向かったのが製材の下準備として原木の皮を剥く作業場へ。
【リングバーガー】と呼ばれる皮剥ぎ専用の機械を使い、あっという間に原木の皮が剥がされます。



野地木材工業(株)様の本社工場へ向う前にちょこっと観光を。
国の天然記念物でもあり、ユネスコの世界遺産にも登録された【鬼ヶ城】へ～(^o^)
お子様たちにも喜んでいただけました。



皮を剥いた原木を製材機に投入し、角材や板の製品に加工し、乾燥させます。
乾燥の良し悪しで製品の品質が決まるので重要な工程になります。
製材の種類によって乾燥の工程は違いはありますが、乾燥機から出庫したあとは、3ヶ月から1年ほど天然乾燥を行います。



鬼ヶ城を後にし、次の世界遺産【花の窟神社】へ。
鳥居をくぐり、ご神体が祀られている奥へと進みます。ご案内いただいた野地専務さんから神社の由来をわかりやすくお話ししていただきました。
その後昼食を済ませ、野地木材工業(株)様の本社工場へ向かいます。



山道をひたすら上って…本社工場到着です！
本社工場では乾燥させた製材を熟練の作業員さん達が手作業で仕分け、納入先の希望の加工を施し、各地へ出荷しています。



弊社で新築工事のご依頼&ご希望の方は原木から製品になるまでの工程を見て、触って、体感していただける『水谷工建のじもくツアー』へご参加(希望者)いただけます。

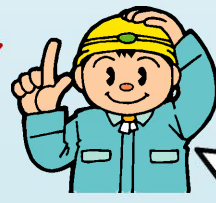
新築をお考えの方はご相談ください。



桧や杉の特性をわかりやすく説明いただき、柱や床板へ加工されていく工程をじっくり見学していただきました。



四日市市川島町 台風被害 鉄骨倉庫屋根幕板修繕工事



夏に発生した台風24号で被害にあってしまった鉄骨倉庫屋根の幕板修繕工事です。
この台風で被害を受けたお住まいが多く、工事にかかるまで大変お待ちいただきました。
既存の幕板を取り外し、新たに取り付け直しました。



《 工事前 》



幕板が捲れてぶら下がってしまっている状態でした。

風にあおられて落下しそうな状態だったので、めくれあがってしまった部分だけ撤去しました。



《 板金工事 》



既存の幕板を撤去します。



新たに幕板をしっかりと取り付けます。

《 完工 》



修繕工事完了です！
長らくお待たせしました。
これで安心です(^^)



四日市市野田 和室床修繕及び 台所開口建具設置工事



和室の修繕と台所開口部への建具設置工事のご依頼をいただきました。
和室は畳から床板へ変更したいとのご要望があり、桧の床板をご提案させていただきました。
台所から廊下への開口部には新たに内装建具を取り付けます。



《 台所開口建具設置工事 》

今回はアウトセット上吊り式引き戸を取り付けます。



レールの下地となる
棧を取り付けます。



建具を取り付け工事完了です(^o^)/

《 和室床修繕工事 》

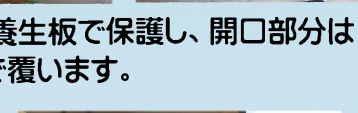


畳を撤去し、掃除を行います。

床の修繕工事完了です(^_^)v
桧の香りが漂うお部屋になりました。



土壁部分には養生板で保護し、開口部分はブルーシートで覆います。



床の高上げを行い、断熱材を充填します。
既設の掘りごたつ部分は残します。



掃除完了後、蜜ろうワックスを塗って仕上げます。



桧の床板を一枚ずつ貼っていきます。



床下地を貼っていきます。

新築・リフォーム・外壁の塗り替え・水廻り改修などをご検討されている方、お気軽にお問い合わせ下さい！



0800-2002807

通話料無料
携帯電話・PHSからもご利用いただけます

<http://www.m-kouken.com>



水谷工建

有限会社